

エッジプラットフォームコンソーシアム(EPFC) 記者会見資料

エッジプラットフォームコンソーシアム(EPFC)が
SIPフィジカルの出口機関であるエッジコンソーシアムを編入
〜〜 新「エッジプラットフォームコンソーシアム」として再スタート 〜

2022年4月14日
エッジプラットフォームコンソーシアム事務局

1. 益理事長のご挨拶(ビデオ・メッセージ) : 益 理事長
2. 設立趣旨説明 : 齋藤事務局長
3. 質疑応答 : 齋藤事務局長
岡山 理事

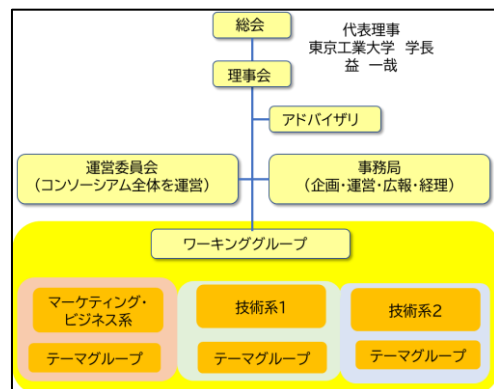
添付資料

- ・ プレスリリース
- ・ 説明資料



(一社)エッジプラットフォームコンソーシアム
Edge Platform Consortium

IoTプラットフォームの定義・構築を目指す
ニーズとシーズが協働するコンソーシアム




戦略的イノベーション創造プログラム
Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Program

内閣府SIP国プロ「フィジカル空間デジタルデータ処理基盤」

エッジコンソーシアム(仮称)

運営
理事長
理事、アドバイザー
サービス部門:
・拡張ストア管理
・IP維持・メンテ
事務局:
・対外窓口
・契約・広報
・コンソ運営

法人運営環境:
・規約類:
- 趣意書
- 運営規定
- 規約書類
- 知財規定
- 収益モデル
- 法人会計
- 総務システム
・IoTストア:
- システム
- 運用ルール
- カタログ類
- 事業運営
- 部会運営

コア技術と部会による事業
①コア技術
立命館大 パナソニック SIP サイバー My-IoT 連携企業 ...
IoTストア/アプリ
My-IoT & SRF
一気通貫システムアーキ
MSM-PF
先端デバイス、既存センサー
②部会
CPS事業推進普及 My-IoT 事業開発 MSM-PF 事業開発 エッジソリューション推進普及
新規サービス データ連携 機能連携 保守サービス
リソース管理 グローバル連携 外部法人連携 ...

エッジコンソーシアムを通じた社会実装の拡大と持続 (SIP終了後 FY23~)

製造業 ヘルスケア 農業 畜産業 リテール ...

協力企業社会実装 (SIP実施期間 ~ FY22) My-IoTコンソーシアム

SIP事業者内社会実装
サブテーマⅠ
エッジPF
サブテーマⅡ
サブテーマⅢ
・MSM-PF
・新センサ/デバイス
・My-IoT開発PF
・デジタルヘルスケア
・パーソナルモビリティ
・エンドエフェクタ
・食産業
・コミュニティ
・外食産業
・住宅
・医療
・交通

他コンソーシアム/団体との連携: LF-Edge, IVI, RRI, SIoT, MCPCなど

SIPフィジカル成果(IPなどの資産)+エッジPF(My-IoT+MSM+SRF)
⇒ **コンソーシアムによる普及体制構築**

EPFCは何???

EPFCはIoT(Internet of Things)を支える技術レイヤの中でエッジ端末側を中心としたIoTエッジシステムの共通基盤をニース側、シーズ側で協働して構築しようとするコンソーシアムです。

本コンソーシアムでは、IoTの最新動向・技術に関する情報提供・調査、ワーキンググループによるエッジ側プラットフォーム技術の要求仕様の協議や取りまとめ、PoCの共同推進、会員間のビジネスマッチングなど、技術・ビジネスの両面において幅広く活動しております。さらに会員のIoTビジネスの拡大に貢献すべく活動の推進と加速を図ります。

*) PoC (Proof of Concept : 概念実証) とは、新たなアイデアやコンセプトの実現可能性や得られる効果などについて事前検証すること



問題意識

- ・アプリケーション毎にカスタマイズしたIoTエッジシステムを 開発・運用するのは開発コスト、期間、メンテナンスの観点から大きな課題です
- ・IoTエッジシステムを安価に短期間に開発可能とする共通の基盤（プラットフォーム：PF）が求められています

設立目的

- ・EPFCでは、IoTエッジシステムの開発効率を改善する事を目的に、共通の基盤となるエッジプラットフォームを定義・構築することを最終目的に活動します

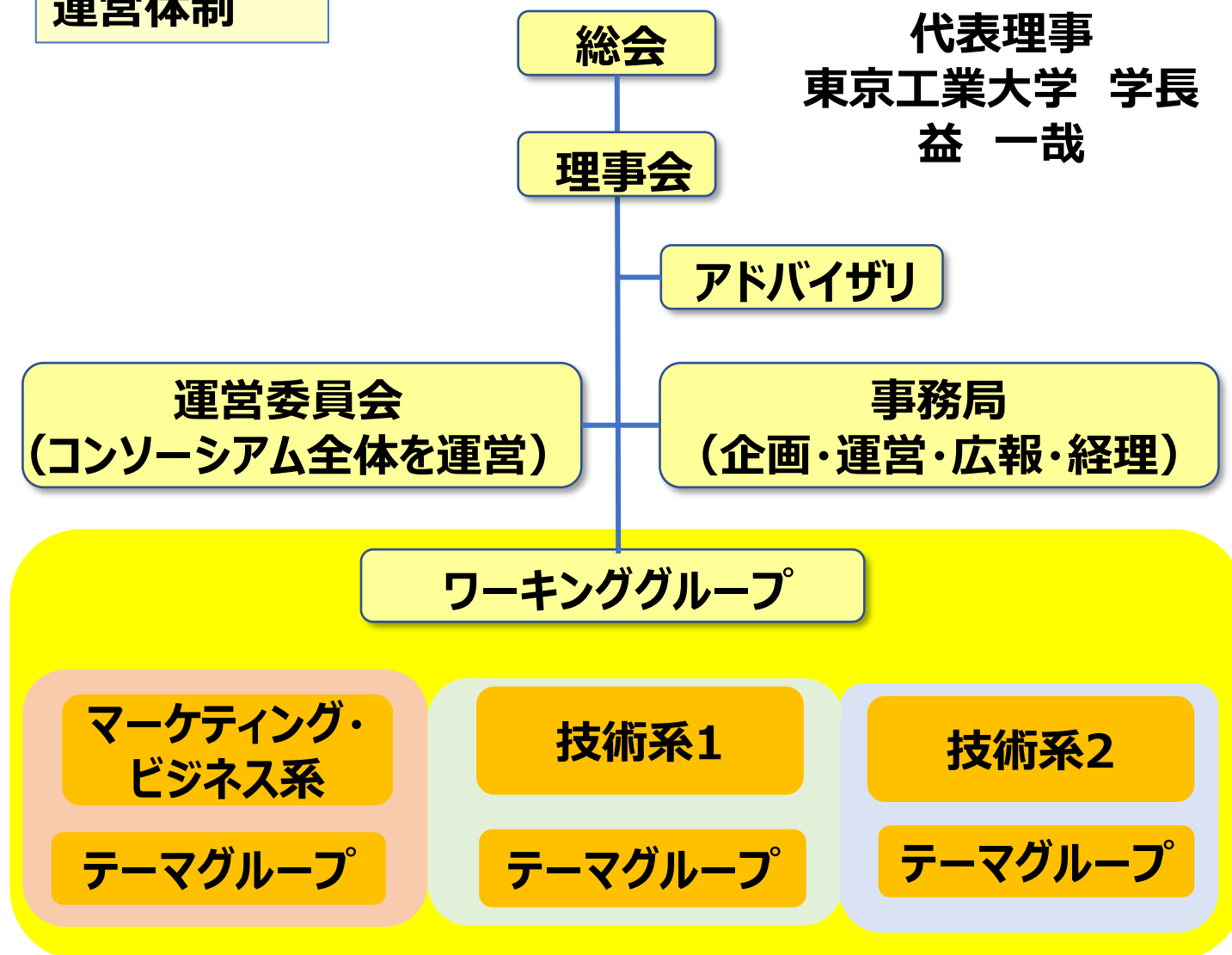
期待効果

- ・多種多様な用途に応じたIoTエッジシステムの開発が短期間で、低コストで実現可能になります
- ・IoTエッジシステムの普及とIoT市場の拡大を図ります
- ・EPFCの各種活動を通じた、ビジネスパートナーとの交流・協調が可能です

クラウドへの依存度が少ないエッジ側で高度情報処理を行うエッジシステム開発の
共通基盤（プラットフォーム）を構築し、IoTシステムの普及とIoT市場の拡大を図る



運営体制



代表理事
東京工業大学 学長
益 一哉

会員区分

一般会員（資本金5億以上）：200,000円/年
一般会員（資本金5億円未満）：40,000円/年
個人会員：10,000円/年
賛助会員：無料
WG活動部会：10,000円/人

- ① 情報収集（各種講演、IoT関連記事の配信）
- ② ビジネスパートナーとの交流（マッチング活動）
- ③ IoTプラットフォームの構築（技術/ビジネスWGそれぞれのWG活動）

IoT向け課題（技術・ビジネス）	EPFCの活動内容
・情報提供 （各種講演、IoT関連記事・情報提供）	・ 技術講演 ・ IoT関連 最新情報（技術・ビジネス）の提供
・ビジネスマッチング （コラボ、パートナーとの交流）	・ 様々なIoT関連技術を保有する会員間の連携とビジネス創出 ・ 会員企業情報データベース
・エッジプラットフォーム構築 （エッジ側の詳細技術調査・評価）	・ 既存IoT-PF説明会（隔月 消去） ・ 既存IoTエッジシステムの評価・分析 ・ 様々なIoTアプリケーション分野, ・ IoT関連専門技術分野をWG体制で検討

会員向けサービス: シンポジウム（夏と冬）、技術講演会（隔月）、既存IoT PF説明会（隔月）などを実施

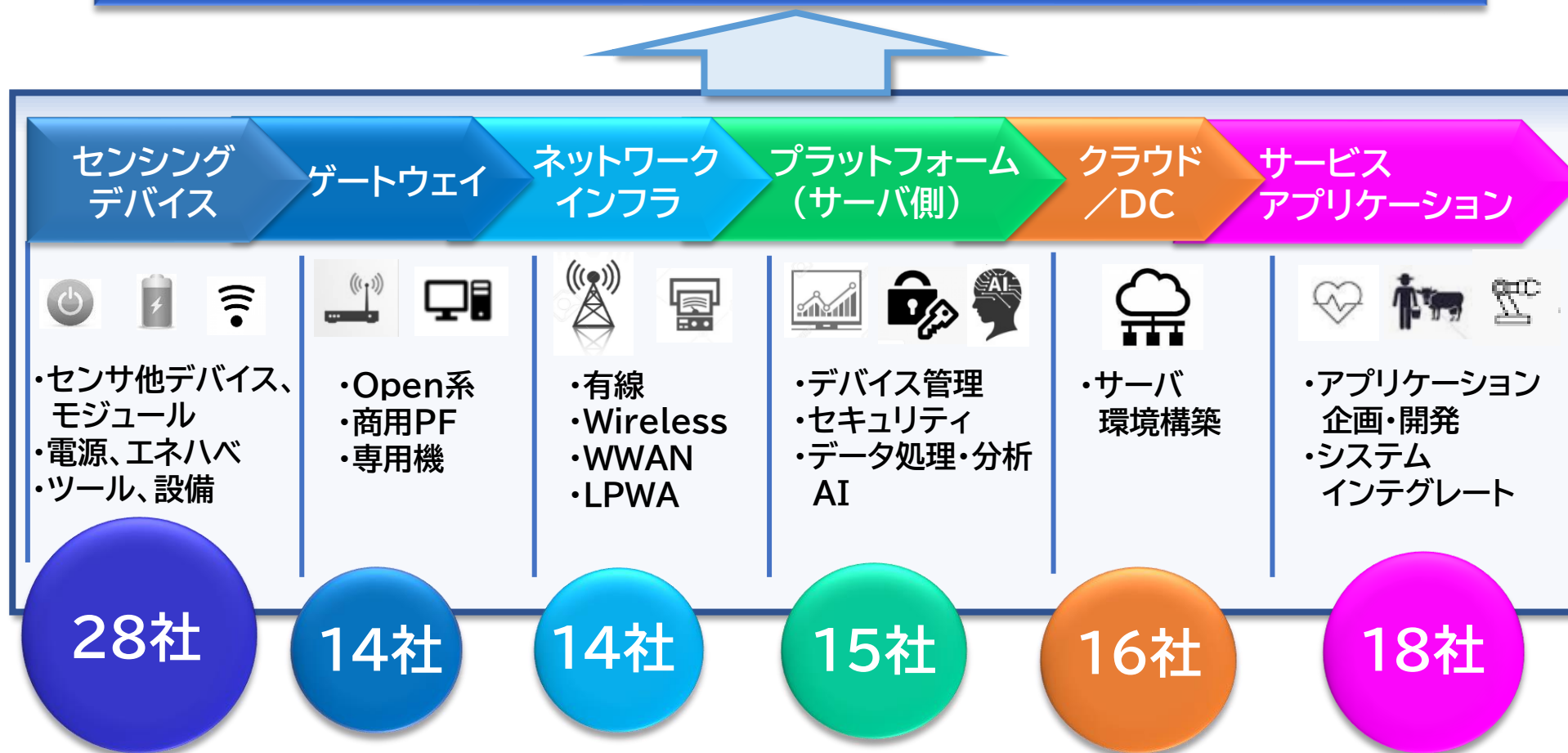
会員向けサービス	年間実施回数
・情報共有のためのワーキンググループ活動報告会（9月/3月）	2
・IoT関連のタイムリーなテーマを扱ったシンポジウム（7月/2月）	2
・IoT関連技術、ビジネスに関するセミナー	適宜
・IoT関連団体との交流会	適宜

WG活動:

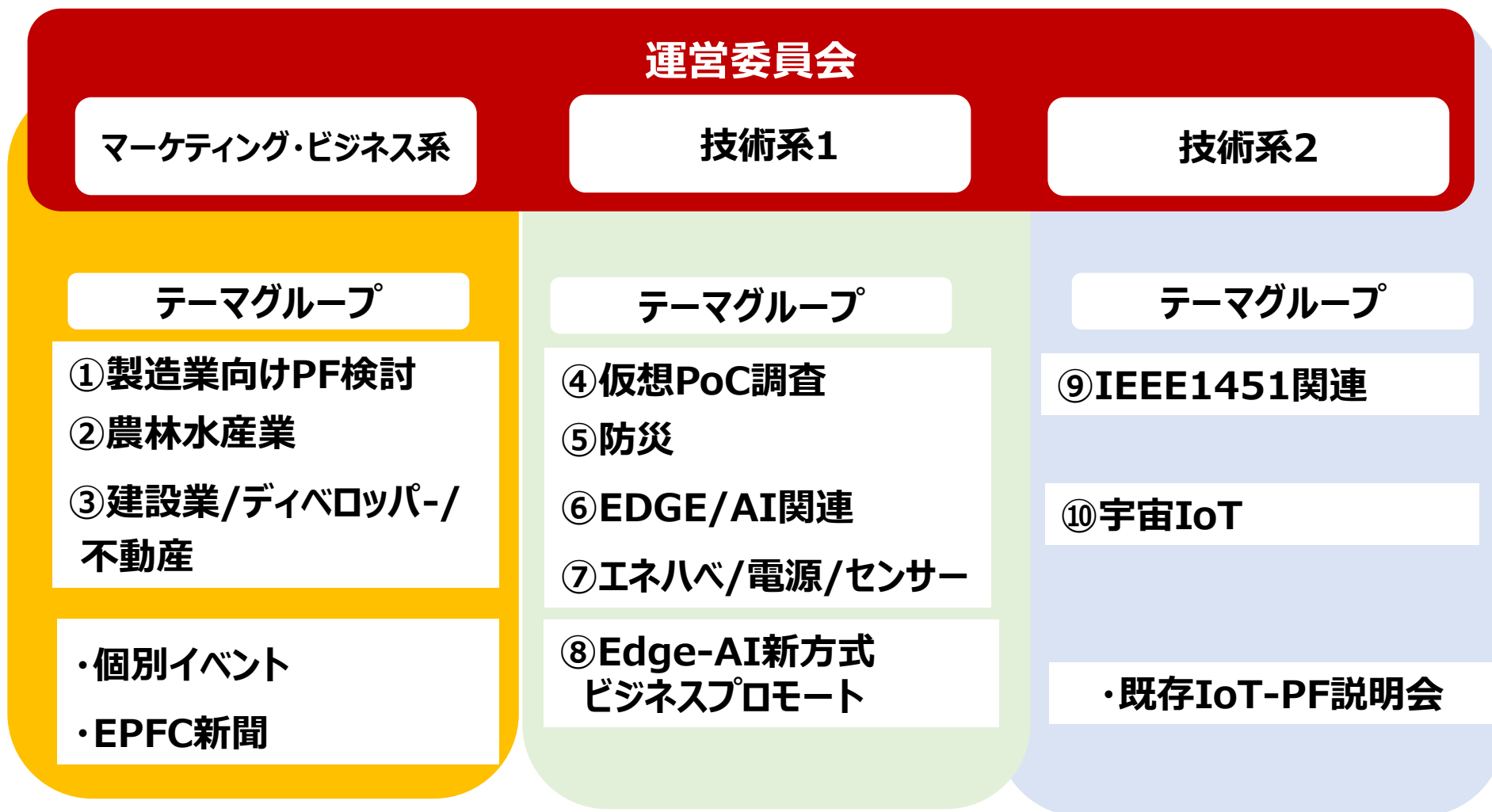
WG活動	年間実施回数
・各ワーキンググループ活動（適宜）	多数
・ワーキンググループ間の連携と情報交換・情報共有を目的としたWG合同会議（隔月）	6



ニーズ側とシーズ側が協業して
エッジプラットフォームを提供



3つのワーキンググループと10のテーマグループで連携して活動を推進



課題

顧客を探したい
技術ピースが足りない
ソリューションが作れない
事業パートナーが欲しい
コンサルしてほしい
などなど…

パートナー企業探索
技術探索
事業化検討
環境・条件整備

GOAL

製品仕様
共同開発
技術導入
協同事業化

- EPFC会員間の協働・EPFC会員に期待する企業との協働をサポート
 - 従来のビジネス・ニーズWG活動、事務局経由での紹介は継続
 - EPFC会員企業情報を検索活用できるようにDB(IoT関連保有技術情報)を整備、会員の技術シーズ、市場ニーズの理解を図る
 - 会員の協働と協力で、EPFCをIoTビジネスマッチングの場としての充実を目指す



…会員へのお願い…
EPFCを活用したビジネス開発
推進具体策への意見

SIPフィジカルは何???



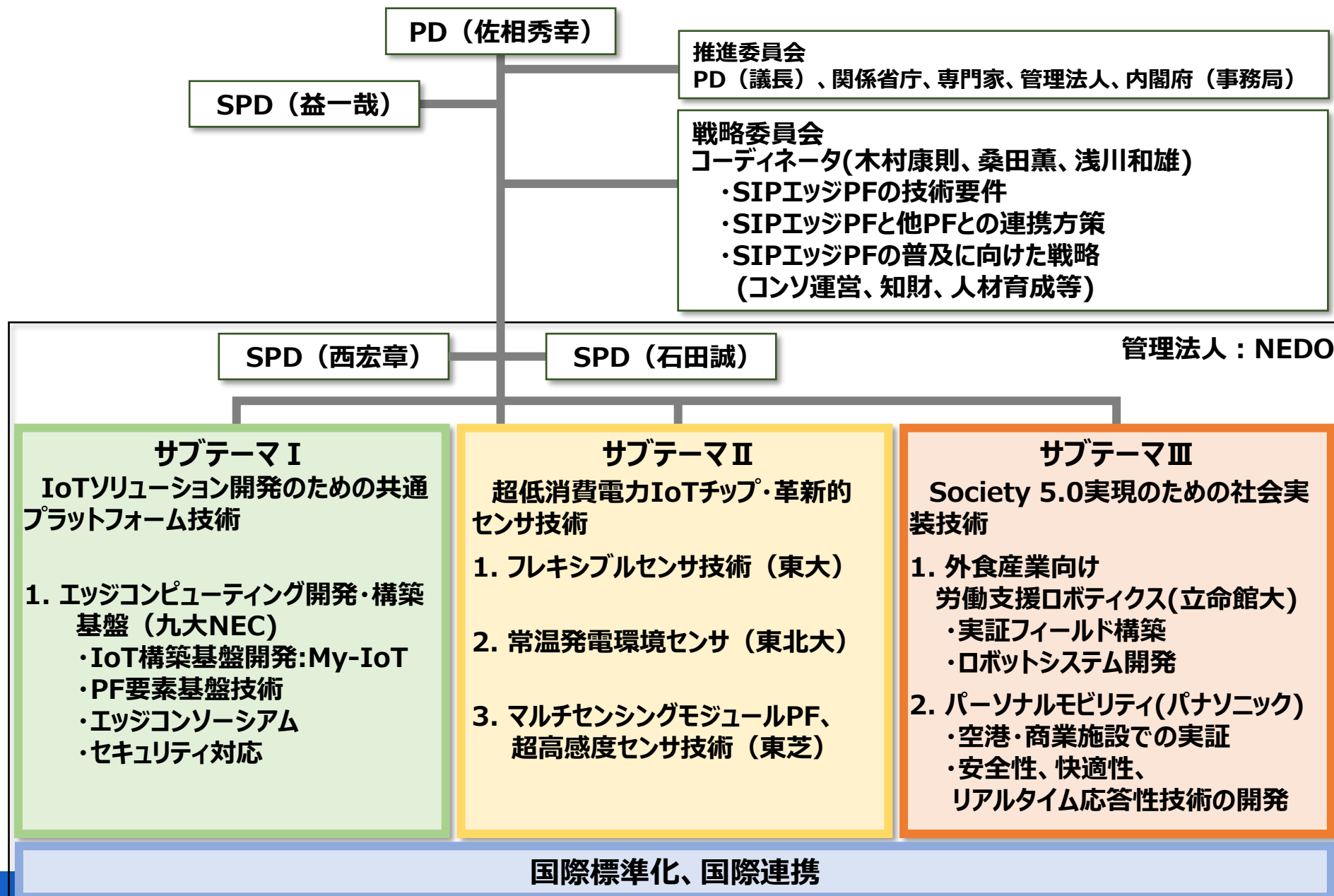
戦略的イノベーション創造プログラム

Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Program

SIPフィジカル空間デジタルデータ処理基盤

事業の目的

Society5.0の実現に向け、容易にサイバー空間とフィジカル空間を連携させる
エッジに重点を置いたプラットフォーム(エッジPF)を開発し社会実装する





サブテーマⅢ：社会実装技術

一気通貫・
すり合わせ実証

パーソナル
モビリティ
(パナソニック)

労働支援
ロボティクス
(立命館)

基盤応用実証

サービスアプリ実証

IP提供

サブテーマⅠ：共通プラットフォーム技術

エッジコンピューティング開発・構築基盤(九大NEC)

PF要素基盤

セキュリティ

センサ
フュージョン

ローカル
AI

SRF無線PF
(NICT)

補完技術

マルチ
モーダル

IoT構築基盤:My-IoT

実行基盤
(NodeRED・ROS)

IoTストア

一気通貫

サブテーマⅡ：革新的センサ技術

超低消費
電力エッジ
プロセッサ
技術
(東北大)

マルチセンシングモジュールPF (MSM-PF:DSPC)

搭載

超高感度センサ
(東芝)

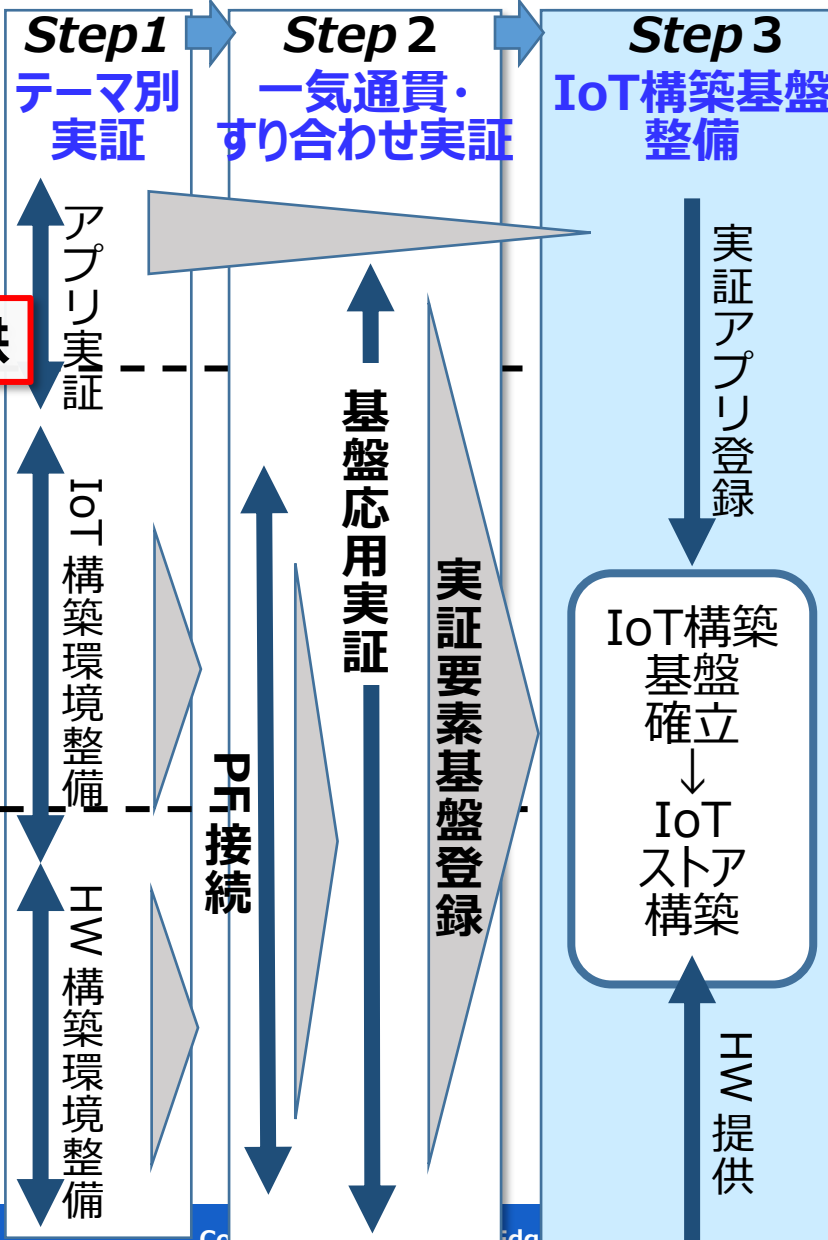
フレキシブルセンサ
(東大)

搭載

エネルギー
ハーベスト
(東北大)

搭載

汎用センサ



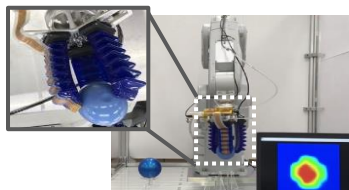


技術的成果

最終目標

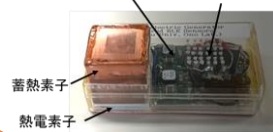
先進センサ技術

東大Gr.
東北大Gr.
東芝



フレキシブセンサ

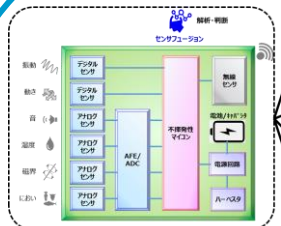
蓄電素子&電源回路 センサとBluetooth



MSM-PF =
先進センサ連携

センサプラットフォーム

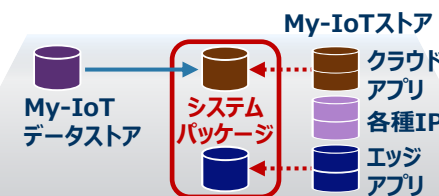
東芝Gr.



My-IoT =
MSM-PF連携

設計プラットフォーム

九大/NEC Gr.



SIP間連携
外部連携

ユースケース
蓄積

社会
インフラ化

一気通貫・すり合わせ実証

社会実装・応用サービス

サービス=
先進センサ連携

サービス=
My-IoT連携



立命館大Gr.



パナソニック Gr.



九大/NEC Gr.



東芝Gr.

ユースケース拡大

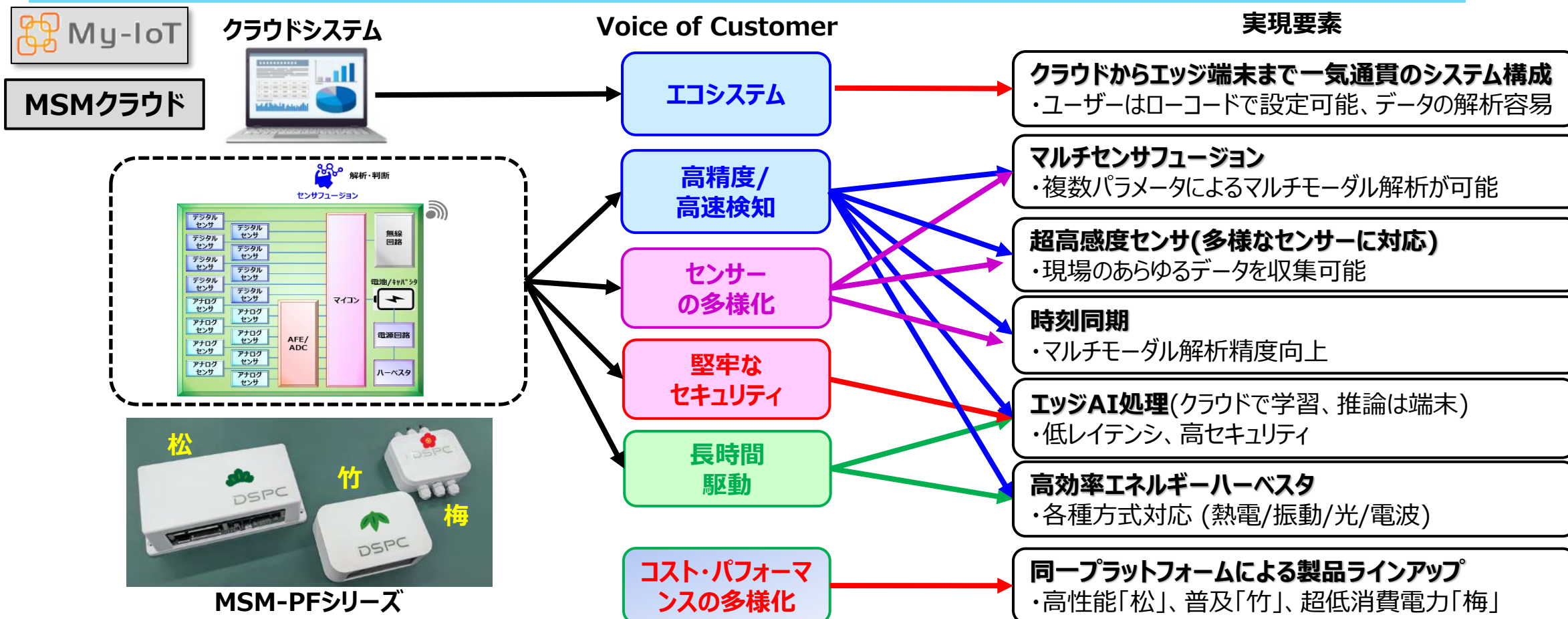
SIPサイバー連携

Society 5.0実現のための
「誰でも知っている」
「誰もが使っている」
必須プラットフォームへ

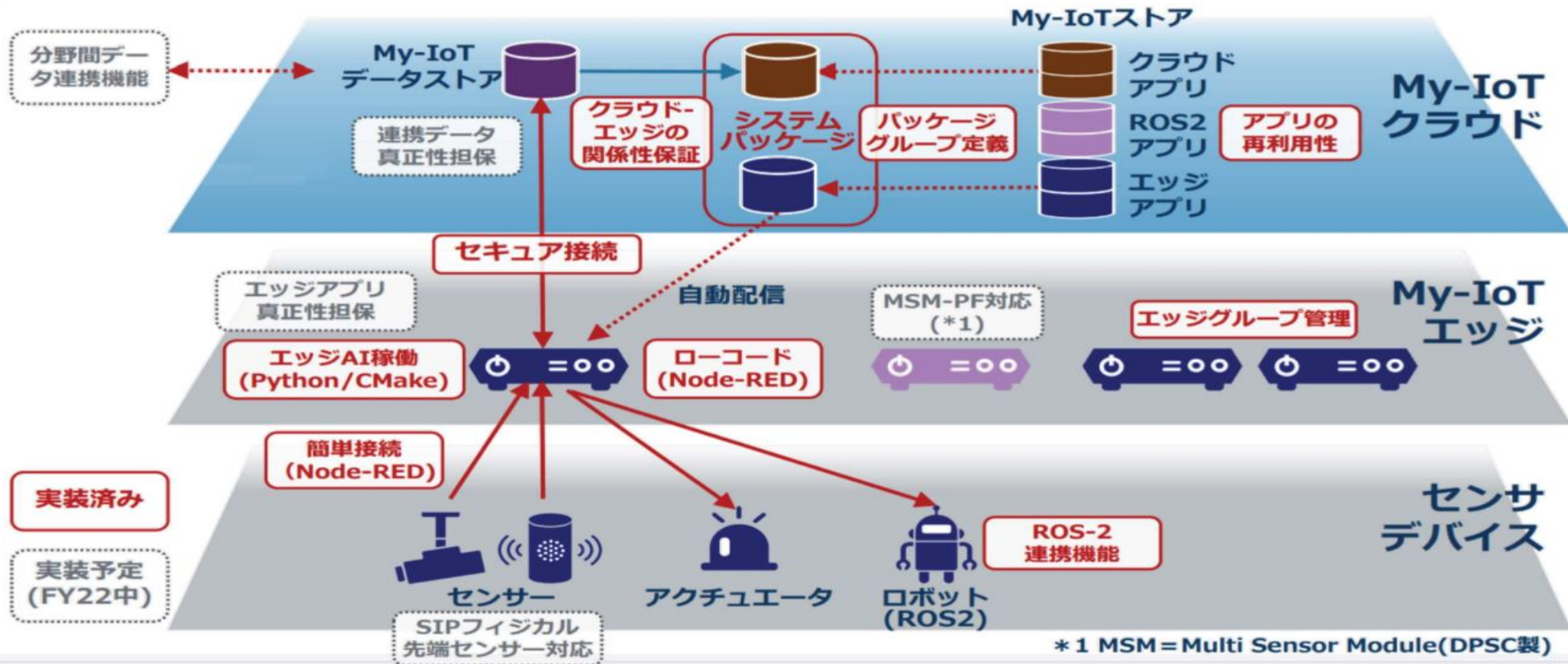


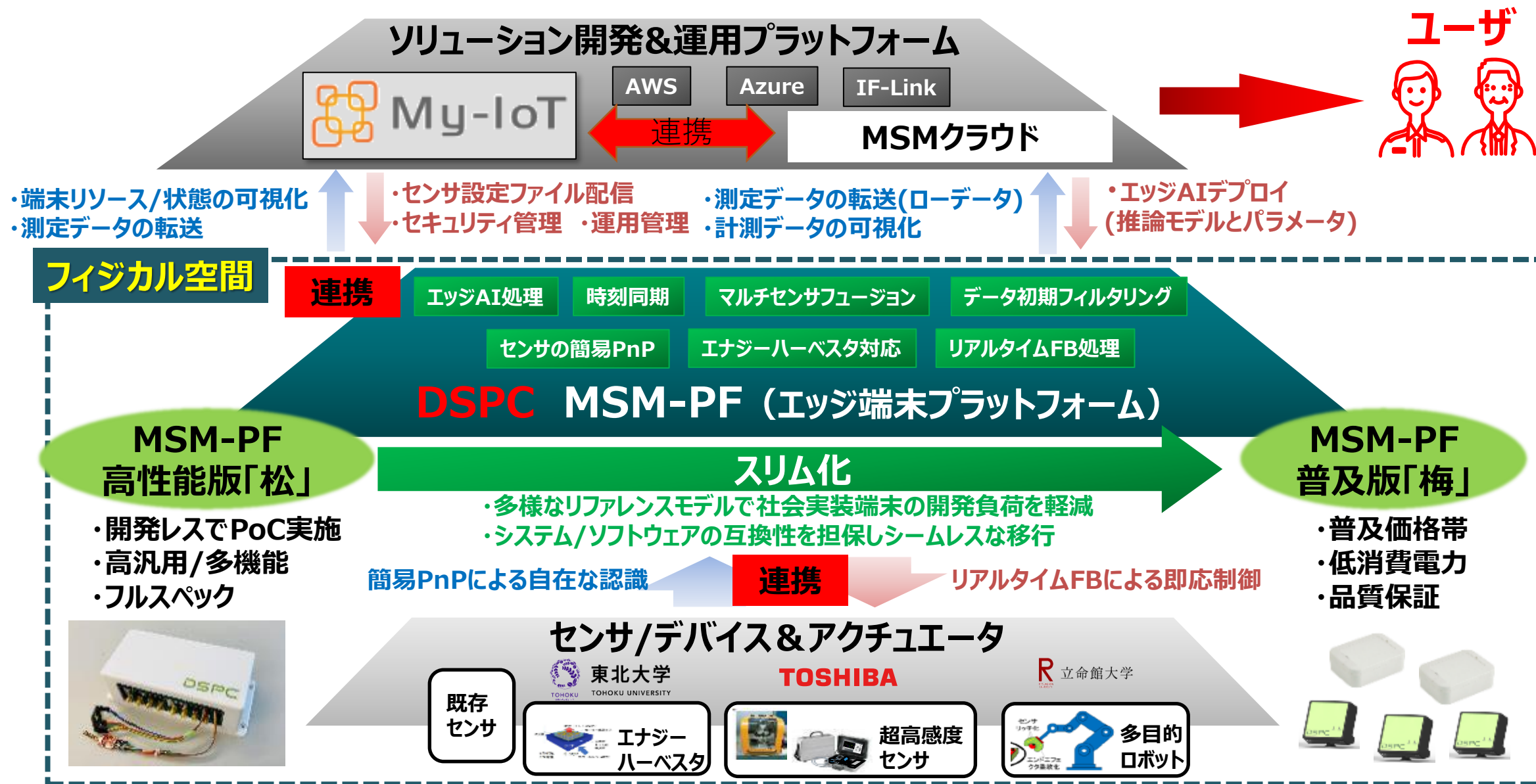
ゴール: 誰でも、低コストで、短期間で、使いやすいIoT端末としてのプラットフォームを開発、構築する
パソコン・スマホのようにプラグイン・プレイで利用できる、専門家はいないシステムの開発

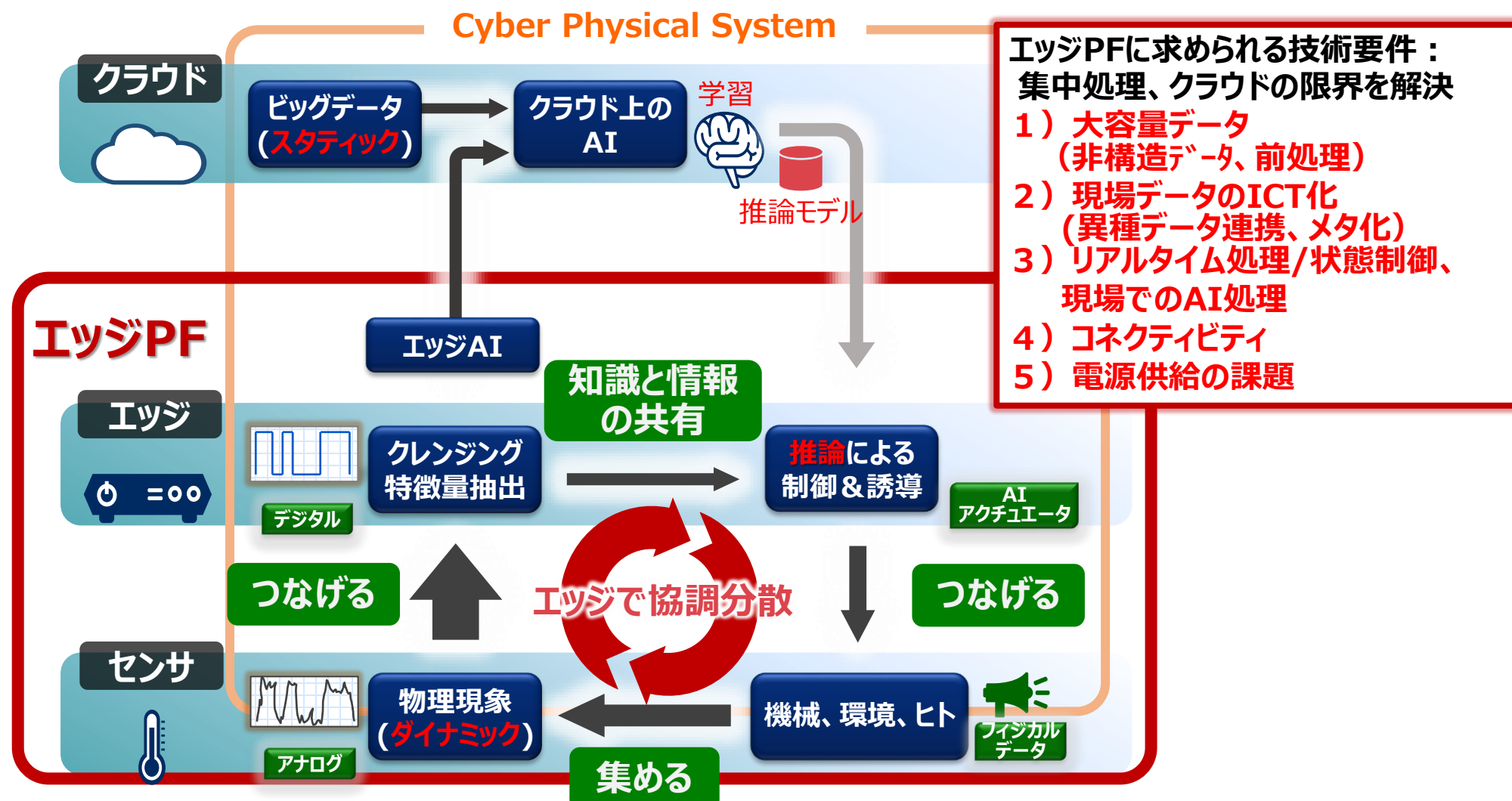
- ✓ 多様なリファレンスモデルで社会実装端末の開発負荷を軽減
- ✓ システム/ソフトウェアの互換性を担保したシームレスな移行
- ✓ クラウド(My-IoT)からセンサ端末まで一気通貫システム構築可能
- ✓ 今後PFに準拠したエッジ端末として企業が市場に投入すれば、製品によらず簡単に設定可能(My-IoTストア)



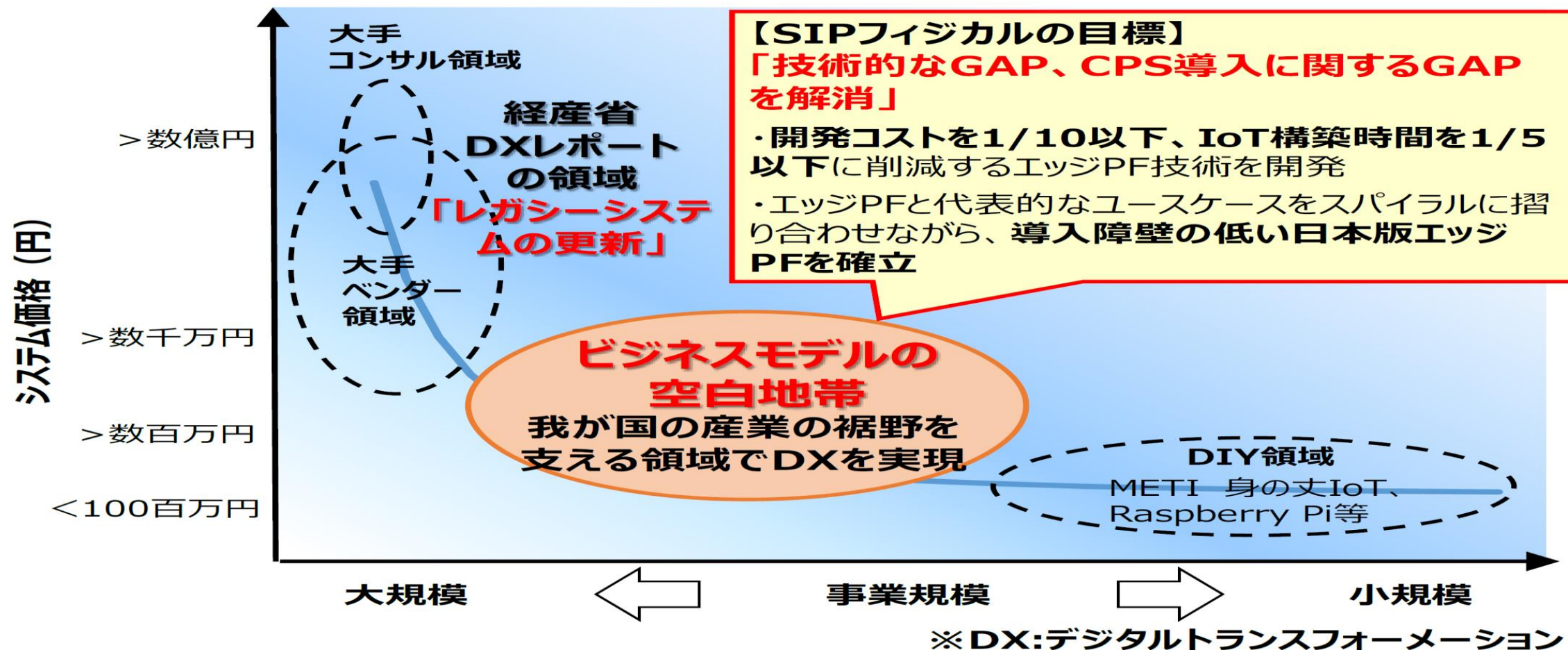
My-IoT プラットフォームの全体像



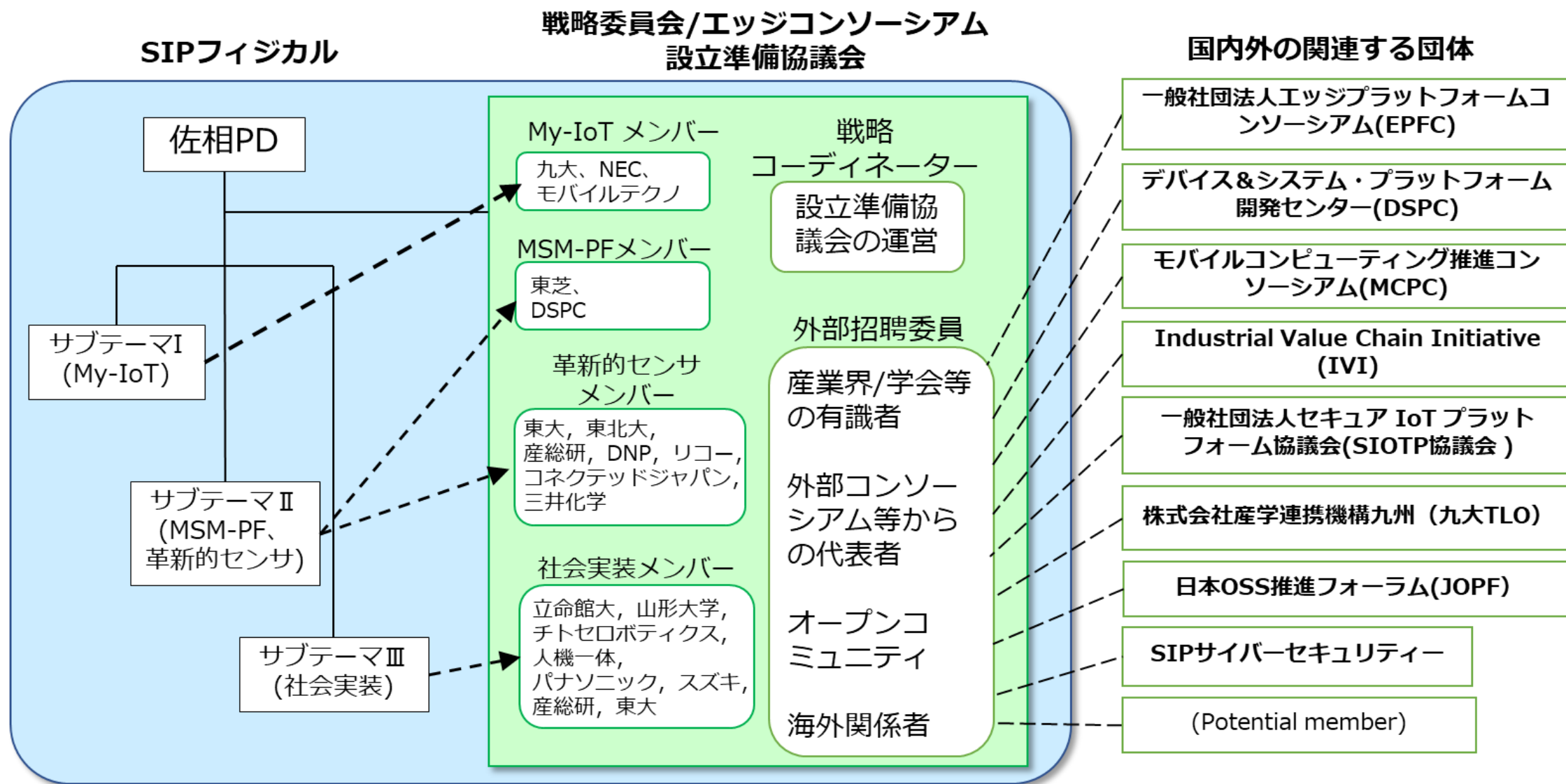




クラウドへの依存が少ない自律・分散・協調型処理の次世代エッジシステム構築のベースとなるエッジプラットフォームの定義・構築および社会実装の普及・促進が必要



図表 1-5. SIP フィジカルのターゲット、目標



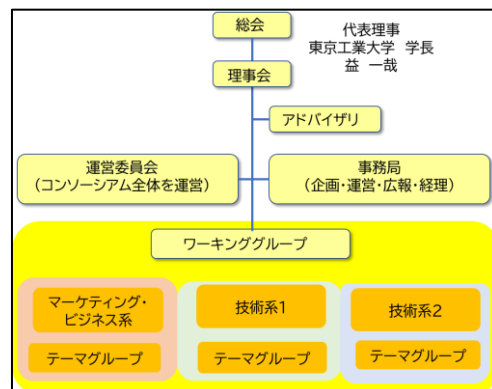
MSM：マルチセンシングモジュール

EPFCとSIPフィジカルが 一緒になって何が起きるの？



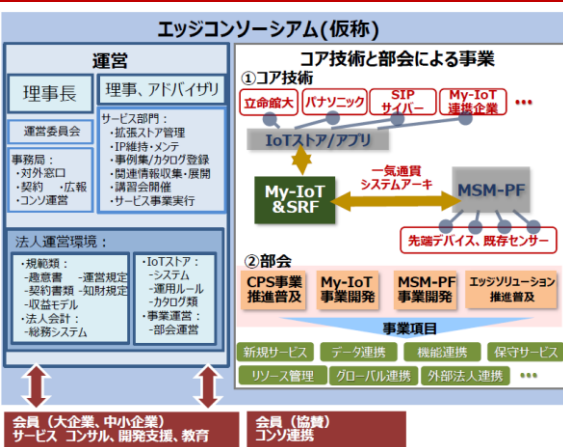
(一社)エッジプラットフォームコンソーシアム
Edge Platform Consortium

IoTプラットフォームの定義・構築を目指す
ニーズとシーズが協働するコンソーシアム




戦略的イノベーション創造プログラム
Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Program

内閣府SIP国プロ「フィジカル空間デジタルデータ処理基盤」



エッジコンソーシアム (仮称)

運営
理事長 理事、アドバイザー
運営委員会
事務局
法人運営環境
個別エッジシステム
エッジシステムの仕様要件、アプリ開発仕様
エッジ・プラットフォーム
コンポーネントの性能/接続仕様
コンポーネント群 (センサー、CPU、通信、電源、等)



エッジコンソーシアムを通じた社会実装の拡大と持続 (SIP終了後 FY23~)

製造業 ヘルスケア 農業 畜産業 リテール ...

協力企業社会実装 (SIP実施期間 ~ FY22) My-IoTコンソーシアム

SIP事業者内社会実装

サブテーマⅠ
エッジPF
サブテーマⅡ
サブテーマⅢ

他コンソーシアム/団体との連携: LF-Edge, IVI, RRI, SIoT, MCPCなど

SIPフィジカル成果(IPなどの資産)+エッジPF(My-IoT+MSM+SRF)
⇒ **コンソーシアムによる普及体制構築**

問題意識

- ・アプリケーション毎にカスタマイズしたIoTエッジシステムを 開発・運用するのは開発コスト、期間、メンテナンスの観点から大きな課題です
- ・IoTエッジシステムを安価に短期間に開発可能とする共通の基盤（プラットフォーム：PF）が求められています

設立目的

- ・EPFCでは、IoTエッジシステムの開発効率を改善する事を目的に、共通の基盤となるエッジプラットフォームを定義・構築することを最終目的に活動します

期待効果

- ・多種多様な用途に応じたIoTエッジシステムの開発が短期間で、低コストで実現可能
- ・IoTエッジシステムの普及とIoT市場の拡大を図ります
- ・EPFCの各種活動を通じた、ビジネスパートナーとの交流・協調が可能です

現状課題

- ・会員が自由に使える共通の基盤となるエッジプラットフォームがない
- ・会員に具体的にIoTエッジシステムの普及を訴求できない
- ・具体的な実証実験(PoC)ができない、デファクト化や標準化ができない
- ・コスト・パフォーマンスの観点から参入障壁が高く、採用できない(中小企業など)

編入後

- ・SIPフィジカル成果のエッジプラットフォームをオープンに使用できる(短期間、低コスト、省人)
- ・完成したエッジプラットフォームの社会実装や普及促進が可能となる
- ・既存会員と各SIPフィジカル事業者間との新たな連携が可能となる
- ・国内外のコンソーシアムや団体との連携が促進され、デファクト化や標準化が可能になる
- ・新規事業創出と新市場形成などのビジネスチャンスの拡大できる
- ・各SIPフィジカル事業者はSIP終了後も改良や普及活動を継続できる

運営体制(案)

代表理事
東京工業大学 学長
益 一哉

会員区分
一般会員（資本金5億以上）：200,000円/年
一般会員（資本金5億円未満）：40,000円/年
個人会員：10,000円/年
賛助会員：無料
部会参加費用：200,000円/年
WG活動部会：10,000円/人

社員総会

会員数:54機関 ⇒ 100機関
(賛助会員:12機関)

理事会

理事:8名 ⇒ 13名

外部連携団体、委員会

アドバイザリ・ボード

運営委員会
(企画・運営方針決定)

事務局
(事務処理・会員管理・経理・部会サポート)

既存のEPFC組織

新規追加+改変組織

会員のメリット

- ・各事業者間の連携を継続
- ・SIPフィジカル成果の社会実装
- ・エッジプラットフォーム普及促進
- ・国際組織との連携と標準化
- ・新規事業創出と新市場形成
- ・ビジネスチャンスの拡大

顧問弁護士

税理・会計事務所

企画委員会

ビジネス・マッチング活動
セミナー・シンポジウム
展示会、交流会

WG
活動部会

テーマグループ活動
現在10テーマ

My-IoT事業
開発部会

サブテーマⅠ(九大/NEC)
My-IoT開発プラットフォーム
の開発と事業化推進

MSM-PF事業
開発部会

サブテーマⅡ
高感度センサ開発(東芝)
MSM-PF開発(DSPC)
製品化、販売展開サポート
PF整備と事業化推進

CPS事業
推進普及部会

サブテーマⅢ(立命館大学)
センサリッチ柔軟エンド
エフェクタシステムの開発と
事業化推進

エッジ・ソリューション
推進普及部会

各部会がエッジ・ソリューションを
エンドユーザーに普及する活動
エンドユーザー企業へのエコシステム
の社会実装
(中小企業・製造現場…)

運営費用:年間会費と各部会の運営費を別会計とする



エッジプラットフォームストア

SIPフィジカルの概要

ドキュメンテーション

アプリケーションノート

Mv-IoT開発PFログイン

MSMクラウドログイン

GitHUB

SIPフィジカルの概要



ドキュメンテーション

MSM-FF松竹梅ラインナップ 仕様表

※ 価格・仕様は最新型を基準とし、予告なく変更される場合があります。

※ 価格・仕様は最新型を基準とし、予告なく変更される場合があります。

グループ	松 MATSU	竹 TAKE	梅 UME
特徴	新開発のフルコート・樹脂被覆技術により、 A1等級の耐火性能と、 IPX4等級の防水性能を実現。 Curve 40×40	新開発のフルコート・樹脂被覆技術により、 A1等級の耐火性能と、 IPX4等級の防水性能を実現。 Curve 40×40	新開発のフルコート・樹脂被覆技術により、 A1等級の耐火性能と、 IPX4等級の防水性能を実現。 Curve 40×40
サイズ	400×400×100 Curve 40×40	400×400×100 Curve 40×40	400×400×100 Curve 40×40
接続方式	アロギス・樹脂被覆ケーブル アロギス・樹脂被覆ケーブル アロギス・樹脂被覆ケーブル	アロギス・樹脂被覆ケーブル アロギス・樹脂被覆ケーブル アロギス・樹脂被覆ケーブル	アロギス・樹脂被覆ケーブル アロギス・樹脂被覆ケーブル アロギス・樹脂被覆ケーブル
電圧	単相電圧（100V～250Vまで対応）	単相電圧（100V～250Vまで対応）	単相電圧（100V～250Vまで対応）
電流	10A・15A・20A・25A・30A・35A・40A・45A・50A・55A・60A・65A・70A・75A・80A・85A・90A・95A・100A	10A・15A・20A・25A・30A・35A・40A・45A・50A・55A・60A・65A・70A・75A・80A・85A・90A・95A・100A	10A・15A・20A・25A・30A・35A・40A・45A・50A・55A・60A・65A・70A・75A・80A・85A・90A・95A・100A
ケーブル径	アロギス・樹脂被覆ケーブル（10A・15A・20A・25A・30A・35A・40A・45A・50A・55A・60A・65A・70A・75A・80A・85A・90A・95A・100A）	アロギス・樹脂被覆ケーブル（10A・15A・20A・25A・30A・35A・40A・45A・50A・55A・60A・65A・70A・75A・80A・85A・90A・95A・100A）	アロギス・樹脂被覆ケーブル（10A・15A・20A・25A・30A・35A・40A・45A・50A・55A・60A・65A・70A・75A・80A・85A・90A・95A・100A）
標準価格（参考）	～10万円	～10万円	～5万円

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

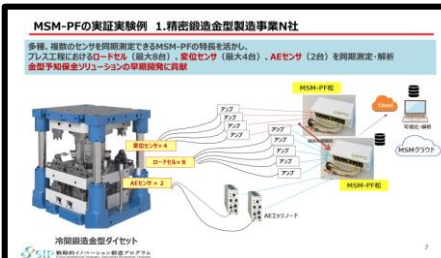
接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径	○	○	○

接続規格

規格	松	竹	梅
電圧	○	○	○
電流	○	○	○
ケーブル径			

アプリケーション・ノート



My-IoT開発PFログイン



MSMクラウドログイン



MSM-PF仕様書(HW+SW)
MSM-PF準拠製品リスト
MSM-PF準拠製品カタログ
MSM-PF準拠製品マニュアル

MSM-PF実証実験
MSM-PFアプリケーションノート
MSM-PF準拠製品実証例

MSM-PF準拠製品リスト、MSM-PF推奨センサーリスト
MSMファームウェア（センサードライバー含む）
センサー設定プログラム
センサデータダウンロード
エッジ処理プログラム

最後に、

本日の記者会見にご参加頂きましてありがとうございました。

新EPFCは4月1日より正式に発足しました。

私どもはSIPフィジカルの成果を社会実装することを最大の使命として、活動を継続・活性化させてまいる所存です。

引き続き、皆様のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。

本日はご参加いただきましてありがとうございました。